

# 清水小学校だより 28

令和6年1月25日

文責：藤芳 秀樹

教育目標 「いいね」で認めあい、支えあい、伸ばしあう学校

めずらしく雪が降り、子どもたちは大喜び。反面、学校では少しずつ感染症が増えています。ご注意ください

## 初冠雪

24日は未明から雪が降りました。「みんな無事に登校できるかな？」そう思いながらの登校指導をしていると…

遠くから「おはようございます。」の声、それに混じって「ゆ〜きやこんこ、あられやこんこ、〜。」と歌声まで聞こえます。

かえっていつもより元気な姿に安心しました。

学校に戻ってくると、(寒いのに) 外に出て、雪とたわむれる子どもたち。

一日、様々な場面で子どもたちが雪を楽しんでいました。実際に雪を体感するよい機会となりました。心の育ちにつながると思います。



子どもたちを待つ中庭。すぐに子どもでいっぱい。



雪はどこにあるかな？未開拓の土地を求めて・・・



落ちてくる雪を集める画期的な発明です。



雪だるまを作りたい。でもまだダンゴ3兄弟。

## 松崎公園で体育

5年生がラグビーをしています。担任とサポート職員の2人態勢で指導しています。私も参加させてもらいました。

子どもたちはハアハア言いながら夢中で楽しんでいます。「やっぱり外でする体育は楽しい。」

ご協力いただいた自治会や老人会の方々に感謝します。



## バス乗車体験

2年生がバスの乗り方学習をしました。

清水まちづくりセンターと3つのバス会社に協力をいただきました。3種類のバスが揃い、それぞれが作った「清水小学校前」バス停の前で学習する姿は超レア。

子どもたちはウキウキしながらバスに乗車していました。



## 学校保健委員会

今回は食事について考えました。給食委員会の人たちが清水小の実態などを発表した後、講師の先生から食事の大切さについて話を聞きました。ゾウの食事は1日100kgなど、楽しくてためになるお話でした。



個人情報保護のため、写真は鮮明度を落として掲載しています